

がん検診のインターネット先行予約を開始

申込書での予約方法は**広報くわな4月号**でお知らせします。

病院と検診バスで受けられるがん検診の種類・場所・金額などが異なります。ご自身の希望に合わせて選択し、受診してください。バス検診を希望する人は内容をよくご確認の上、お申込みください。(同種のがん検診は年度内に1回のみ受診可能です)



	市内医療機関		バス検診(市内公共施設)						
	病院かバス検診のどちらかを選択				乳がん		胃がん (バリウム)	肺がん (胸部X線)	肺がん・結核 (胸部X線)
	大腸がん	子宮頸がん	大腸がん	子宮頸がん	マンモグラフィ	超音波			
20～39歳	—	○(女性)	—	○(女性)	—	○(女性)	—	—	—
40～64歳	○	○(女性)	○	○(女性)	○(女性)	○(女性)	○	○	—
65歳以上	○	○(女性)	○	○(女性)	○(女性)	○(女性)	○	—	○
申込方法	申込不要 6月末に該当年齢の人には自動的に受診券を送付します。受診券到着後、医療機関に予約してください。		QRコードを読み込んで申込予約をしてください。 (申込期間: 令和6年3月1日～4月19日) https://www.aitel-reservation.jp/kuwanacity-mie/ 申込書での予約方法は広報くわな4月号でお知らせします。 申込書での申込みは、検診日時・会場を指定できません。 検診日時・会場を選択したい人は、インターネットで申し込んでください。						
実施期間	7月～11月		10月～令和7年2月末						8月～9月
自己負担額	1,000円	1,500円	500円	1,000円	1,500円	1,000円	1,000円	300円	結核健診のみは無料 肺がん 300円
	国保 無料		国保 無料						
間隔の目安	1年に1回	2年に1回	1年に1回	2年に1回		—	1年に1回		
検査内容	便潜血検査	細胞診	便潜血検査	細胞診	マンモグラフィ	超音波(エコー)	胃部X線バリウム	胸部X線	胸部X線



- 桑名市国民健康保険に加入している人は、検診当日に健康保険証を提示することで**検診料無料**。
- 市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は、検診当日に申し出ること**検診料無料**。

肺がん・結核(胸部X線)検診を考えている人

下記の人、受診票を自動的に送付します。

- ①「令和5年度(前年度)に市の結核健診を受けた人」
- ②「令和6年度中に65歳になる人 (S34.4.1～S35.3.31生)」

検診対象の生年月日、検診日時、検診会場、バス検診を受診できない人、注意事項については、市のホームページをご覧ください。



市HP

2人に1人が何らかのがんと診断され、3人に1人ががんで亡くなっています。 がん検診を受けましょう。

バス検診のインターネット先行予約

スマートフォンやパソコンをお持ちの人
下記 URL もしくは QR コードでアクセスして予約します。
<https://www.aitel-reservation.jp/kuwanacity-mie/>



※予約システムが新しくなりました。以前のアカウントは使用できません。アカウントの登録から行ってください。

※詳しい操作方法は、予約サイトにアクセスし、操作マニュアルをご覧ください。

申込期間

3月1日(金)～
4月19日(金)

インターネットで
24時間予約が可能!



インターネット
先行予約だと
こんなことが可能

いくつかの
種類を
同じ日に
受けたい

自分の予定に
合わせて
日程を
選びたい

検診場所を
自分で
決めたい

バス検診の流れ

手順
1 対象の検診
項目を確認する

手順
2 バス検診の
申込みをする

手順
3 受診票が自宅に届く

手順
4 検診を受ける

手順
5 結果が自宅に届く

結核健診は7月上旬ごろ、
がん検診は8月末ごろに
順次、お送りします。

検診は、病気の早期発見を目的としています。すでに治療中や気になる症状がある場合は、検診対象者とはなりません。検診ではなく速やかに医療機関を受診してください。

ご存じですか?がん検診のメリットとデメリット

がん検診はメリットだけでなく、デメリットもあります。デメリットが大きくなるように国の指針に基づき、対象となる年齢や受診間隔が決まっています。

※「国の指針」とは「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」のことをさします。

メリット

- がんを早期発見し、早期治療をして亡くなることを防ぐ
- がん検診で「異常なし」と判定された場合、安心が得られる

デメリット

- がん検診でがんが100%見つかるというわけではない
- 過剰診断などにより不要な治療や検査を受けてしまうことになる可能性もある
- 検査によって身体に負担がかかってしまうことがある

問 保健医療課 (☎ 24-1182 FAX 24-3032)